

平成 30 年度春季情報処理技術者試験

基本情報技術者試験合格

祝

情報技術科 3 年 備瀬 拓海



合格者へインタビュー

Q 1. 合格したときの気持は？

素直に嬉しかったです。やはり「基本情報」ということもあり問題が難しかったので、不安でしたが、**地道に勉強**すること、試験中は落ち着いて問題に挑むことが大事だと思いました。

Q 2. チャレンジしようと思ったキッカケは？

ジュニアマイスターの**特別表彰**を取ろうと思ったのがきっかけですね。特別表彰の基準の1つにSランク又はAランクの資格を1つ取らないといけなかったので、「基本情報」に目を付けました。それに、「情報技術科に来たからには」という思いで**高校生が努力すれば届く目標**はとっておきたいと思ったからです。

基本情報技術者試験とは？

IT 業界への入門として人気の**国家資格**で、IT に関する基礎知識からプログラミングに関する内容まで幅広い知識が問われます。試験勉強を通して全般的な IT 力の向上が望めるので、IT 関連の仕事を目指す方なら取得しておきたい資格の一つです。

平成 30 年度実績

応募者数	155,928 名
合格率	25.6%

Q 3. 勉強方法は？

「午前」は「**過去問道場**」というサイトでひたすら過去問を解いていました。スマホのアプリで登校するバスの中や朝の SHR 前など**スキマ時間**に問題を解くということ続けました。

「午前」問題に関しては、質より量なので合計で何時間やるというよりかは、毎日コツコツと解くことが大切になると思います。

「午後」は家での学習がおすすめです。**実際の試験問題**を印刷し、時間を計りながら本番さながらの雰囲気解くと時間配分なども覚えられて良いです。それから科目が選べる部分は、すべて勉強する必要はありません。自分が**得意な科目**を集中的に取り組めばいいと思います。